

第8回 Introducing business companies

ものをつくる。ひとを育てる。

さまざまな魅力あふれる町内の企業や事業所の仕事内容などについて紹介します。
■問い合わせ先…観光商工課 ☎46-5572

有限会社佐々林

- 所在地…平泉町平泉字樋ノ沢51
- 代表者…代表取締役 佐々木雄二
- 従業員数…8人
- 創業…1931年6月1日
- 主な仕事内容



当社創業者の佐々木林之助よりゼネコン下請けを主とした建具・家具工事業を三代にわたり営んできました。当初は一関市山目町の工場で生産営業をしていましたが、1979年に平泉町内に移転し、現在に至っています。下請け企業として一関市や奥州市を主な商圏としています。盛岡市や仙台市などへの拡販も常に意識するように心掛けています。

道の駅平泉新築工事では、北上市の地場ゼネコンとの取り引きであり、無事に木製建具・備品を納めさせていただきました。

今後も企業として存続することで、結果的に地元にも貢献していければ幸いです。

■問い合わせ先…☎46-4121 ☎46-4122



作業を行う若手の職人



完成した木製ロッカー

interview

地域のもので作り、地域に貢献する



代表取締役 佐々木雄二さん

ものづくりの仕事にとってもやりがいを感じています。地域のもので作り、地域に貢献する。そこには仕事をしたという大きな充実感があります。

そして私は頑張った分だけ報酬があるべきだと考えています。働いたからこそお金持ちになる。そうすれば若い職人たちもきつとついてきてくれるはずです。

私たちは、これからもきちんと納期を守り、指示されたものを忠実に作ることで、製品の価値を主張できる会社を目指していきます。



木製家具建具の工場内作業の様子

放射線量などの測定状況

＜3月の定点地点放射線量測定結果＞ ■問い合わせ先…放射線対策室 ☎46-2125

毎月測定している公民館・小学校などの定点地点(町内33カ所)の空間放射線量測定結果については、全測定地点において、国の除染基準である0.23マイクロシーベルト/時を超える地点はありませんでした。

※無量光院跡については工事中のため未測定

＜学校給食食材の測定結果＞ ■問い合わせ先…教育委員会 ☎46-5576

学校や保育所で使用・提供される給食食材や給食の放射性セシウムを測定した結果、全ての食材、学校給食で不検出の結果となりましたので、安全が確認されています。

▷食材測定品目(産地)…ダイコン(長島)・ナガネギ(平泉)

▷測定日…2月14日～3月7日

＜町内農産物などの測定結果＞ ■問い合わせ先…農林振興課 ☎46-5564

品目	産地	測定件数	放射性セシウム134と137の合計値(ベクレル/kg)	備考
フキノトウ	平泉	1	不検出	基準値未満
葉ワサビ	平泉	1	不検出	基準値未満
ゼンマイ(水煮)	平泉	1	不検出	基準値未満

▷測定日…2月14日～3月13日



丸山 芳広さん (平泉字上野台)

固定資産評価審査委員に丸山さん

町議会定例会3月会議で同意され、丸山芳広さん(10区)が固定資産評価審査委員に選任されました。任期は平成30年3月30日から3年間です。

教育を身につけ、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、一関市と合同で開催する小学生・中学生を対象にした英語教育実践活動「英語の森キャン」が事業に取り組んでまいります。

②家庭・地域で連携した情報メディアなどの利用に関する取り組み
教育振興運動で取り組む毎月1日の「ノーテレビデー」や、日曜午後9時以降は情報メディア機器を利用しない「日9ノーマディア運動」の一層の浸透を図るため、家庭内での声かけや家庭学習、読書活動などと連動した取り組みを進めてまいります。また、地域住民への情報メディア機器などの利用に関する学習の機会を提供しながら、子どもが情報メディアなどの使用による大きな犯罪や事件などに巻き込まれることがないように、地域ぐるみで取り組んでまいります。

③町民の健康維持と体力の増進・生涯スポーツの振興
明るく豊かな生活を送るとともに、健康で活力ある地域社会をつくるため、あらゆる年代の町民が生涯にわたって、幅広くスポーツを楽しめるよう、「出前スポーツ教室」や「ニュースポーツ教室」、町体育協会との連携事業である「ふるさとオリンピック」



毎年白熱した試合が繰り上げられる町内野球大会

○多様な文化や遺産を愛し護り伝えていく人材の育成

世界文化遺産を有する郷土への愛着と誇りを強めるために、以下の4点について重点施策として取り組んでまいります。

①文化財愛護の精神を育み、次代に受け継いでいく取り組み
地域の文化財に触れて、大切に護り伝える心を育むために、わくわく平泉学スクール、地域学習の取り組みや、文化財愛護



世界遺産講演会

②多様な文化活動の振興と地域力の向上

郷土への愛着と誇りを持ち、心の豊かな地域社会を実現するために、文化芸術に接する機会の充実や文化活動の活性化を図ってまいります。

文化活動に取り組める環境と、享受できる機会の提供、そして後継者の育成の支援をしていくために、公民館事業を通して団体・指導者育成や平泉町芸術文化協会への活動支援、芸術文

など、日常的なスポーツ活動の普及啓発に取り組んでまいります。また、住民が興味関心、競技レベルなどに応じ、さまざまなスポーツ活動を行うことが出来るよう、地域住民の手による「総合型地域スポーツクラブ」の設立支援に努めてまいります。

少年団の活動を支援してまいります。世界遺産の価値や理念の普及、後世に継いでいく意識醸成、さらに拡張登録を目指す気運醸成を推進するために、ときめき世界遺産塾、世界遺産講演会、「平泉世界遺産の日」の記念事業への取り組みを進めてまいります。



平泉幼稚園・平泉保育所の園児による謡

化祭・神楽大会などの開催、幼稚園・保育所の園児による謡の継承に向けた取り組みをしてまいります。

③文化財の計画的な発掘と調査・研究

年次計画に基づき浄土庭園の無量光院跡の調査整備、中尊寺大池伽藍跡の内容確認調査を進めてまいります。また、観自在王院跡の公有化に伴い、史跡整備のための発掘調査を新規に進めてまいります。

埋蔵文化財包蔵地につきましては、開発事業などとの調整を図りながら必要な発掘調査を実施し、遺跡の保護に努めてまいります。

また岩手大学平泉文化研究センターと協力して学際的な調査研究を推進してまいります。

④文化財の適切な保護と活用
国が進める文化財活用の新たな動向を注視し、文化財保護法、岩手県文化財保護条例、平泉町文化財保護条例に基づき、文化財の保護と活用を図ってまいります。平泉町文化財調査委員会を開設し、文化財の保存および活用について意見をいただきながら取り組んでまいります。

発掘調査現地説明会、町内遺跡発掘調査報告会を開催するとともに、広報やホームページに情報を掲載して公開に努めてまいります。

柳之御所遺跡および達谷窟の拡張登録につきましては、岩手県、一関市、奥州市と協力して取り組んでまいります。

おわりに

以上、基本的な考え方と施策の概要について申し上げましたが、町民の負託にこたえられるよう努力してまいりますので、議員の皆さまならびに町民の皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

平成30年3月5日
平泉町教育委員会
教育委員長 本澤 京子